業務名（業務コード）			積付結果登録（ＭＡＷＢ単位）（ＵＬＭ０１）																		
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	入力条件／形式
1		入力共通項目		an	398			M													
2		ＭＡＷＢ番号	MAB	an	20			M													ＭＡＷＢ番号を１１桁以内で入力
3		混載業	CDC	an	5			M												利用者コード	当該ＭＡＷＢに対して混載仕立てを行った混載業を入力
4		保税蔵置場	HWH	an	5			M												保税地域コード	ＵＬＤ積付作業を行った保税蔵置場を入力
5		積付年月日	TYD	n	8			M													（１）ＵＬＤ積付作業を実施した年月日を入力 （２）システム年月日の２日前までであること
6		積付作業者	TGY	an	5			C													ＵＬＤ積付作業者を５桁の任意のコードで入力
7		ＵＬＤ番号（Ａ～Ｃ）	UN－	an	14	3		C													（１）積み付けるＵＬＤ番号を１４桁以内で入力 （２）ＵＬＤ番号Ａ～Ｃに同一番号は入力不可
8		積込港（Ａ～Ｃ）	AP－	an	3	＊		C												ＩＡＴＡ空港コード	（１）当該ＵＬＤの積込港を入力 （２）先頭欄のみ入力可能 （３）システム外積貨物で積込港が不明の場合は、「Ｚ△△」を入力
9		検量重量（Ａ～Ｃ）	KW－	n	8	＊		C													（１）各ＵＬＤに対して積み付ける検量重量を入力 （２）キログラム単位で入力 （３）整数部６桁、小数部１桁
10		ＵＬＤ搭載タイプ（Ａ～Ｃ）	UT－	an	1	＊		C													ＵＬＤの搭載タイプを入力 Ｂ：ベリー・デッキ搭載 Ｍ：メイン・デッキ搭載 Ｌ：ロアー・デッキ搭載 Ｃ：コンテナ
11	12	処理識別	SHB	an	1			C													Ｅ：登録終了 Ｐ：全量保留 Ｘ：全量バラ積み（処理対象外） ＊：処理対象外 スペース：積付対象
12	＊	ＨＡＷＢ番号	HAB	an	20			C													当該ＭＡＷＢに仕立てられたＨＡＷＢ番号を入力
13	＊	積付個数Ａ	TPA	n	6			C													（１）ＵＬＤ番号Ａに入力されたＵＬＤに積み付ける個数を入力 （２）ＵＬＤ番号Ａが入力されていること （３）積付個数Ａ～Ｃに入力した個数の和は積付可能個数以内であること
14	＊	積付個数Ｂ	TPB	n	6			C													（１）ＵＬＤ番号Ｂに入力されたＵＬＤに積み付ける個数を入力 （２）ＵＬＤ番号Ｂが入力されていること （３）積付個数Ａ～Ｃに入力した個数の和は積付可能個数以内であること
15	＊	積付個数Ｃ	TPC	n	6			C													（１）ＵＬＤ番号Ｃに入力されたＵＬＤに積み付ける個数を入力 （２）ＵＬＤ番号Ｃが入力されていること （３）積付個数Ａ～Ｃに入力した個数の和は積付可能個数以内であること
16	＊	バラ個数	BPS	n	6			C													一部バラとなる貨物がある場合は、その個数を入力
17	＊	特殊貨物記号	SPC	an	3			C												ＳＰＣ（特殊貨物）コード	ＨＡＷＢ番号に対する輸出貨物情報ＤＢに登録されている特殊貨物記号を入力
18	＊	仕向地	DST	an	3			C												ＩＡＴＡ空港コード 及び ＩＡＴＡ都市コード	ＨＡＷＢ番号に対する輸出貨物情報ＤＢに登録されている仕向地を入力